

旭中学校区 家庭学習の手引き

四街道市は、「義務教育9年間を一体的に捉え、共通した児童生徒像のもと、学習面・生活面ともに系統化された教育活動」という小中一貫教育を通じて『学力の向上』『豊かな心の育成』『基本的生活習慣の確立』を図り、明日の四街道市を担う子どもたちを育てていきます。『学力の向上』においては、小中学校9年間の学びの連続性を図り、子どもたちに必要な学力や特定の力を伸ばします。

旭中学校区における家庭学習の取り組みを、「家庭学習の手引き」に示します。保護者の皆様と連携して、子どもたちの力を伸ばしていきたいと考えます。ご理解ご協力をお願いいたします。

1 家庭学習のねらい

- ①学校で学習した内容をより確かなものにします。
- ②家庭での学習習慣が身につきます。
- ③自ら学ぼうとする態度や学習についての自信が身につきます。
- ④我慢強さ・根気・集中力が身につきます。
- ⑤家族がふれあう機会となります。



2 家庭学習への取り組みせ方

- ①基本は『生活習慣』
早寝早起き朝ご飯。
テレビやゲーム、スマホは時間とルールを決めて。
- ②学習の時間を決め、毎日取り組む
学習時間 小学校：10分×学年，中学校：60分+（20分×学年）
- ③学習の場所の整理整頓、集中できる環境で
きれいな机の上で。テレビや音楽を消して。
正しい姿勢で。鉛筆（シャープペン）を正しく持って。
- ④取り組む課題を確認、実行
宿題は、先に済ませること
中期（小学5年生以上）以降は、自分で取り組むべき内容を考え、計画的に取り組めるように。
※自学ノートを作成し、1週間分ごとに計画を立てさせると効率的です。



3 保護者の皆様へのお願い

- 子どもが小学生のうち、時間の使い方を本人まかせにせず、自主性を尊重しつつも、ある程度管理してあげてください。また、少しずつ、自分から自主的に取り組む習慣をつけさせてください。
- 子どもの気持ちに寄り添い、「認めて・ほめて・励まして」ください。継続した取り組みが、子どものやる気を育てることにつながります。
- 読書や体験を通しての学びを大切にしてください。読書は「考える」習慣を身につけ、学び上手につながります。また、体験することで得られる感動や喜びは、子どもたちを次なる興味へ導くなど、心をたがやし豊かな感性を育みます。